

AREC・Fiiプラザ 第148回リレー講演会

精密機械・産業用ロボット・自動化・省力化機器分野

■日時：平成25年8月22日（木） 15:00～18:00 ※終了後、交流会開催

■場所：AREC [上田市産学官連携支援施設] 4階

(上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 Tel: 0268-21-4377)

講演1

15:00～16:00

演題『ウェアラブルロボットの最新技術』

講師：信州大学繊維学部 機械・ロボット学系 バイオエンジニアリング課程 教授 橋本 稔 氏

概要 医療福祉分野の重要性が指摘される中で、リハビリテーション、日常生活支援、作業支援など幅広い分野で利用が期待されるウェアラブルロボットは、今後力を向けなければならない重要課題の一つだと考えられます。本講演では、衣服感覚で着られるウェアラブルロボットを目指して、その非外骨格型構造設計、装着者の動きに合わせた運動制御技術、アクチュエータ/人工筋肉技術について紹介します。

講演2

16:00～17:00

演題『近年の金型技術トレンド』

講師：榎山金型工業株式会社 代表取締役社長 榎山 剛士 氏

概要 切削・CAD/CAM等金型加工に関わる最新の技術動向のご紹介をすると共に近年注目を集めているD3 テクスチャー[®] に関してのご説明を致します。
また、デジタルスキャナー、3Dプリンター、3Dデータを駆使した新しいテクスチャー作製プロセスをご紹介します。

休憩

講演3

17:00～18:00

演題『綿谷製作所の挑戦』

講師：株式会社綿谷製作所 代表取締役社長 綿谷 憲一 氏

概要 昭和11年に創業し、戦時中は軍需工場として薬莢の生産・供給をしていました。終戦後は昭和30年頃までアメリカ軍GHQの管轄下におかれ、その後一般産業の各種装置を手がけられる様になり、現在は機械部品等を加工製造する加工部門と、プラスチック製品を生産する射出成形機等、専用機械の組立、配線、運転調整まで行う組立部門で事業を展開しています。大物加工と精密加工を特徴とした五面加工機や各種フライス、横型・縦型マシニングセンターによる加工から精密研削での仕上げまで、一貫した部品加工をご紹介します。

主催：AREC・Fiiプラザ／一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター 共催：公益財団法人長野県テクノ財団 浅間テクノポリス地域センター

●お申込先 AREC・Fiiプラザ事務局 宛 Tel 0268-21-4377 (担当：産学連携ｺﾞﾃﾞｲﾈﾀﾞ 白井)
メール (mousikomi@arecplaza.jp) またはﾌｧｯｸｽ (0268-21-4382) でお申し込みください。

AREC・Fiiプラザ 第148回リレー講演会 参加申込書

(平成25年8月22日)

企業・機関名			
参加者名			
所属・役職	電話番号		
メールアドレス	ファックス番号		

※ご記入いただいた個人情報(御社名、所属・役職、氏名)は受付名簿としてのみ使用し、他の用途には一切利用いたしません